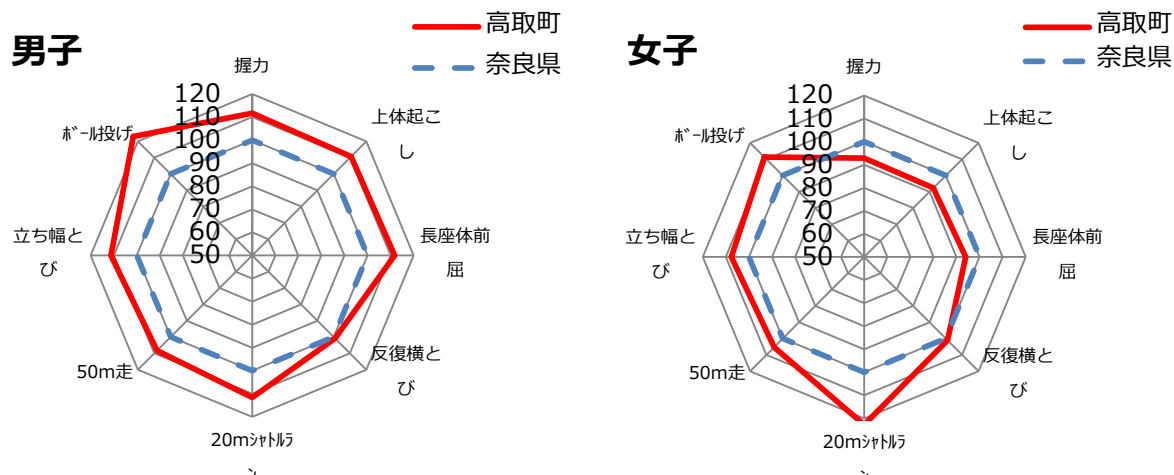


令和6年度 体力テストから見える高取町立小学校の児童

対象者：小学5年生

男子	握力（平均） kg	上体起こし 回	長座体前屈 cm	反復横とび 点	20mシャトルラン 回	50m走 秒	立ち幅とび cm	ボール投げ m
高取町	17.67	21.07	37.47	41.20	52.20	8.72	168.40	25.69
奈良県	15.82	19.03	33.52	40.88	46.78	9.44	151.44	20.90
県比較	111.7	110.7	111.8	100.8	111.6	108.3	111.2	122.9
女子	握力（平均） kg	上体起こし 回	長座体前屈 cm	反復横とび 点	20mシャトルラン 回	50m走 秒	立ち幅とび cm	ボール投げ m
高取町	14.52	16.52	35.52	39.10	44.38	9.25	154.95	14.80
奈良県	15.64	17.90	37.79	38.70	36.15	9.74	143.97	13.30
県比較	92.8	92.3	94.0	101.0	122.8	105.3	107.6	111.3



※県比較は、県平均を100として比較したものです。

※グラフの見方

グラフは、奈良県を100として比較した県比較を使用して作成しているため、グラフの数値は素点（テストのそのまの点数）ではありません。

赤のグラフが大きい ⇒ 高取町の成績が県平均を上回っている。

赤のグラフが小さい ⇒ 高取町の成績が県平均を下回っている。

学校の課題及び取り組み

◎男子は全ての項目で県平均を上回っており、高い運動能力を備えていることがうかがえます。女子は3項目で平均を下回っています。

◎令和5年度（今回の対象児童前年度の記録）でも、男子は全ての項目で平均を上回っていました。女子は今年度と同じ項目が平均より下回っています。ただ、昨年度に比べると、女子の握力の平均も上がってきており、少しずつ取組の成果は始めていることがうかがえます。従って、課題克服に向け、引き続き課題克服プランを設定し、握力だけでなく柔軟性を養うストレッチや、筋力をつけるための運動を、体育学習で取り組んでいきます。

◎全身持久力を測る20mシャトルランでは、男女とも県平均を大きく上回っています。体育での取り組みはもちろん、外遊びの推進により、休み時間に運動場で遊ぶ児童が増えたことがこの結果につながったと考えられます。